

6歳～19歳の人の居場所 フリースクール



2024年3月現在、これまで200名を超える子どもたちが会員となり過ごしてくれました。

対象年齢 6歳（小1）～19歳
活動時間 月～木（祝日のぞく）
10:30～16:00
※金曜日は予約制

費用

月一木会員	3万800円／月
月4日会員	1万5,400円／月
保護者会員	3,000円／月（1名必須）
入会金	無料
体験入会	5,000円（4回）

※見学(30分程度)1回無料

割引制度

- ・大阪市塾代助成
- ・フリースクール通学支援基金割引
- ・6ヶ月割引

FS会員の保護者以外も参加可 ほっとサロン(親の会)



ほっとサロン(親の会)

毎月第3水曜日 10:30～12:30
偶数月第4日曜日 10:30～12:30

※子どもの年齢は問いません。

参加費 一般 500円
NPO会員、支援会員 300円
保護者会員無料

お問い合わせ

月・火・木・金 14:00～22:00
（祝日のぞく）
Tel 090-4277-9770

相談体制を整えたり、定期的に外部専門家を交えて事例検討会などをおこなったりしています。

居場所
自分でいられること

信頼と安心の
土壌を

誰でもつながれる
場をめざして

ともに
過ごす

いろんな人
いろんな価値観

信頼関係
つながり

分かち合う

ゆるる

18歳以上の人の居場所 なるにわ

対象年齢

18歳以上 ※設立趣旨・規約に賛同する方

土曜日サロン

活動時間 毎週土曜日 14:00～18:00
参加費 300円

づら研

活動時間 原則第2月曜日
13:00～17:00
参加費 500円



(なるにわHP)

会員以外も参加できるイベント 縁がわスペース

フリースクールの一部分や外部会場などを使って、会員以外でも参加できるイベントを、ときどき開催しています。気軽にフォロの雰囲気を知ってもらえたらと思います。

※イベントによって、対象者を限定することもあります。

※参加費はイベントによって異なります。



私たちが大事にしていること

私たちは現在、さまざまなかたちで「居場所」を運営しています。2001年に親の会の有志が、学校や家庭以外に子どもの居場所が必要との思いで立ち上げたのが始まりです。

学校に行かないというのは、どのように見えようと、子ども自身が何か奥深く感じているものがあるからにちがいません。そこで必要なのは、なによりも自分が否定されず、安心して、ただ居られる場所だと、私たちは切実に感じてきました。

以前に比べ、不登校に対して一定の理解は得られるようになりました。家にいながら学習できるオンライン環境も整ってきています。

しかし逆に、学校には行かなくても何かをするよう求められたり、今はいいけれどずっとはダメ、など条件付きで肯定されている場合が少なくありません。身につけるべきことができていないか、家にも評価されるようになり、「ただいる」ことが難しくなっているようにも思えます。

もちろん、何かができるようになるのは大事なことで、充実感や達成感は人生を豊かにするものでしょう。しかし、どんな場合でも、その人をよく理解せず、根幹的な信頼関係やケアをおざなりにして、能力だけを他人と比べ、競うように追い求めているのは、本当の意味で人を信頼し、関係をつくるのが、難しくなるのではないのでしょうか。

また、一定の理解が進んだとはいえ、子どもが学校に行かなくなったとき、不安や孤立感をいただく親は少なくありません。人が育つ、生きる、存在するとはどういうことか。こうあるべきかと思ひ込んでいないか。あたりまえとされているものを疑ってみたり、不安を分かちあいつながらもその不安の根っこを見つめることで、より柔軟に生きられるかもしれません。

私たちは、葛藤やめんどもといった厄介な部分も含めて、人と出会い、ともに過ごし、やりとりを重ね、人間を理解し信じる努力を続けていきたいと思っています。それが目に見えやすい「成果」にはならなくても、人が生きていくうえでの大事な土壌になるのだと思っています。

「**いる、だけでいい**
そんな居場所を守りたい

不登校はだれにでも起こりうることです。中には、自分で学校に行くことを選ばなかった子や、元気な子もいますが、言葉で表せない気持ちを抱えている子は少なくありません。

安心して人といられる、自分を責めずにいられる、自分の意思で過ごせる、そんな場所。私たちは、学校に行く、行かないに関わらず、子どもたちが日中に安心して来ることができる居場所を運営しています。

しかし現在、民間のフリースクールに行政からの補助金制度はなく、経費のすべてを利用料でまかなおうとすると高額になり、必要とする子どもたちが利用できません。不足分は、応援して下さる方からの支援金や寄付金でどうにか運営が成り立っています。

フォロは、学校復帰や「学校ではできない教育」といった分かりやすい指標ではなく、自分がいていいと思えることが生きるうえでの基底となると考え、安心感や肯定感を大切にしています。すぐに結果や数値にあらわれるものではありませんが、このような感覚が持てなければ、その後の人生を豊かに生きていくことが難しくなります。

成果が見えにくく、理念に共感していただける方の想いによって成り立っているため、一人でも多くの方とこの想いを分かち合い、一緒に歩んでいけたらと思います。ぜひ会員となって、運営に加わっていただいたり、応援していただけたら幸いです。

支援会員

年会費/1口3,000円
フォロの活動目的に賛同し、運営を支援する団体や個人です。

NPO会員

入会金/1万円
年会費/1万円
法人の運営主体となる会員で、総会の議決権を持ちます

ご寄付

フリースクール事業を中心に、広く法人の運営に使わせていただきます

フリースクール通学支援基金

「経済的理由で居場所を失わないために」

親の経済状況により、せっかく確保した居場所を子どもが失うことをなんとか避けたいとの思いから、「フリースクール通学支援基金」を創設。フリースクールに在籍する子どもの家庭のうち、非課税世帯、世帯年収が全世帯の中央値の半額以下の家庭、きょうだいで会員の家庭などを対象に、半年ごとにいただいた基金を月会費の減免として分配します。

ご入金
方法

・郵便振替口座
00900-1-25564 特定非営利活動法人フォロ
・クレジットカード決済



フォロ
foro に

力をお貸しください！

ボランティア募集

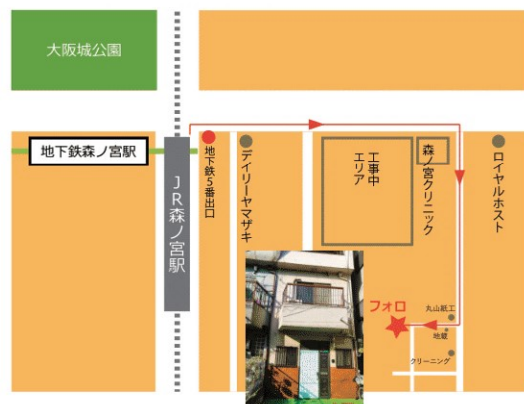
常時、フリースクールの活動を支援して下さるボランティアさん（20歳以上の方）を募集しています。継続的な参加のほか、単発でも子どもの活動に寄り添っていただける方や、得意分野などでいっしょに活動をつくってくださる方は、お気軽にお問い合わせください。

ご寄付のお願い

NPO法人フォロは、受益者負担を減らすため、広く寄付を募り、運営しています。別面に入金先など記載していますので、よろしければ、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

フォロ
とは

古代ローマの広場のこと。ローマの政治、経済、文化の交流する場だったといい、フォーラムの語源となったものです。さまざまな人が集い、交流する場として、私たちは、この場をフォロと名付けました。



フリースクール

親の相談窓口

なるにわ

縁がわスペース

NPO法人フォロ

<http://www.foro.jp/>

〒537-0025 大阪市東成区中道 1-3-43
Mail: info@foro.jp
Tel: 06-6720-8100
Fax: 06-6720-8101



NPO法人フォロ

<http://www.foro.jp/>